

## 第6回夏の学校 (9/14～16) 参加学生募集！ エキゾチックタウン長崎の不思議を解き明かす



<カット：鮫島和夫>

西山文庫主催の夏の学校は今年6回目、長崎で開催します。竜馬やお蝶夫人の歩いたエキゾチックタウン長崎で現地の大学教員・専門家の協力を得て、住宅と都市の探索をします。

鮫島和夫氏(長崎総合科学大学)から長崎のすまいとまちづくりについての講義をいただき、指導には文庫運営委員があたります。

期 日 9月14日(火)～16日(木)  
 対 象 建築・住居・都市計画などに関心がある  
 学生・院生など  
 会 場 長崎  
 参加費 18,000円(長崎までの交通費等別)  
 \*教員は+αの別料金  
 定 員 81名(先着順)  
 申込み 7月1日(木)～10日(土)

グループ単位の見学と調査、そのまとめを通じて参加者が実践的かつ主体的に学びます。フィールドワークでの学習は生きた知識を得ることができる機会になります。また、なによりも全国各地から、同じ専門を学ぶ学生・院生約80名もの仲間が集い、交流の輪が広がります。

是非、参加者をご紹介ください。

<プログラム>(予定)

9月14日(火) [午前中はオプション:長崎港/軍艦島めぐり]

午後 受付終了後、全体オリエンテーション  
 班ごとの見学「長崎を知る」

夕方 全体交流会

9月15日(水)

午前 長崎のすまいとまちづくり概論  
 講義「長崎のすべて(仮)」

鮫島和夫(長崎総合科学大学助教授)

午後 班ごとに斜面地フィールドワーク

南大浦地区(グラバー邸見学含む)

北大浦地区(オランダ坂・東山手地区含む)

十善寺地区(唐人屋敷含む)

夕方 班ごとに夕食・ワークショップ

9月16日(木)

午前・午後 ワークショップ、まとめ、修了式

### 会員の日本建築学会大賞と 建築学会賞の受賞

西山文庫顧問の石田頼房東京都立大学名誉教授は、「わが国における近代都市計画史の研究とその発展に尽くした功績」により、2004年日本建築学会大賞を受賞されました。

また、会員の野口孝博北海道大学助教授は、「積雪寒冷地域における住様式と住宅計画に関する一連の研究」により、建築学会賞(論文)を受賞されました。

おめでとうございます。

### もくじ

フォーラム/いつまでも愛され住み継がれる住まい	
竹山清明・村山隆英	2
会員だより/「楽しい」が大切	梶木典子 5
トピックス/実体験で知ったバイスタンダー心肺蘇生の大切さ	
関沢 愛	6
シンポジウム報告/地域資料の保存と活用を考える	
安藤元夫	9
研究会報告/新都市型戸建住宅の研究	森本信明 10
西山先生と私/遅れてやってきた弟子	松本 滋 14